

の増大を来すことになる。いま

- A…ドライバーのストローク
- B₁, B₂…定位, 反位の鎖錠の深さ
- C…ドライバーに取付けた鎖錠子相互間隔
- D…ロックロッド2枚分の厚さ

とすれば

$$A = B_1 + B_2 + C - D$$

なる関係がある。(菊地得夫)

てんきかいろ 電気回路(電気車の) (英) electric circuit (of electric rolling stock) 主回路, 補助回路, 付属回路, 制御回路等に分類される。これら回路の電気機器の電気接続の関係を一定のシンボルで表わした図面をつなぎ線図という。

主回路は主電動機回路および母線回路を含む回路をいい, 補助回路は主として運転上必要かくこのできない補助装置を含む回路をいい, 高圧および低圧に分類される。高圧補助回路は電動発電機, 送風電動機, 空気圧縮電動機等の補助回転回路をいい, 低圧補助回路は高圧補助機器を制御する回路をいう。

付属回路は付属装置を含む回路をいい, これも高圧および低圧に分類される。暖房器・電気計器・避雷器等は前者に属し, 戸じり装置・電灯装置・合図装置・蓄電池等は後者に属する。

制御回路は主電動機回路を制御する主幹制御器およびこれに属する回路である。(沢野周一)

てんきかんじょう 電気勘定 国鉄事業に要する電力の発電電・購入および供給に要する経費の整理およびこれが回収を記録整理する勘定であって, 会計上清算勘定と呼ばれ電気収入と電気経費に区分されている。電気経費は主として自家発電・給電・変電等に要する経費を記録整理するものであるが, 一般から購入するいわゆる購入電力料もこれに含まれる。電気収入は, これら生産または購入した電力を需要箇所に供給し, これにより回収された代価を記録整理する勘定科目である。供給電力の単価は予定により計算されているため電気収入と電気経費は事業年度末において差額を生ずる。この差額は総括決算箇所において, 電力を供給した相手勘定の当該経費に振替整理する。また過去10年間の平均年流水量によって算定した電気勘定の収入および経費の予定基準額について, 豊水にもとづき当該年度における同期定の実績収入が増加し, または実績経費が減少して, 差額が生じたときは, この部分の収入と経費の差額は, 経費に計上の上その相当額を電気勘定調整引当金に計上する。なお翌事業年度以降において, 渇水にもとづき流水量が平均年流水量を下回った場合には, これに基因して生じた電気収入の不足額は, さきに計上した電気勘定調整引当金を取りくずして収入の不足を補てんすることとし経費の平準化に資することになっている。このように整理を行う結果, 1事業年度における経費と収入とが同額となることから, この勘定の特長である。(中川登代雄)

てんききかんし 電気機関士 主として機関区におかれる職で, 区長の指揮をうけ電気機関士とともに電気機関車に乗務し, 電気機関助士を指導して, 電気機関車の運転に従事するものである。とくに命ぜられたときは, 特殊機関車(たとえばディーゼル機関車等)の運転, および電気機関車・特殊機関車の検査に従事する。

庫内勤務を命ぜられたときは, 機関区の庫内にあって, 整備掛を指導して, 電気機関車の運転整備に従事する。また指導を命ぜられたときは, 電気機関車乗務員の技術指導を行う。

電気機関士は, 電気機関士見習として, 電気機関車の運転業務に従事したのから採用する。(加藤誠次郎)

てんききかんしみならい 電気機関士見習 機関区におかれ

る職で, 電気機関士見習になった最初の3箇月は電気機関車に乗込み, 電気機関士の指導の下に電気機関士の職務練習を行い, 見習期間を終って実務試験に合格したのちは, 電気機関助士の職務を行うとともに, とくに命ぜられたときは電気機関車の職務を行うものである。電気機関助士を経て, 鉄道教習所の電気機関士科を修了したものから採用する(昭和31・12・31までは副電気機関士)。(加藤誠次郎)

てんききかんしゃのしゅるい 電気機関車の種類 電気機関車の分類法はつぎに示す通りである。

- 1 電気方式による分類
- 2 構造による分類
- (1) 車体構造による分類 (2) 台車構造による分類 (3) 軸配置による分類
- 3 用途による分類
- 4 特殊用途, 特殊構造などによる分類

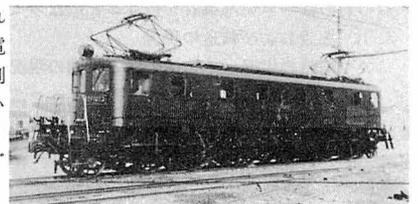
1 電気方式による分類

これはさらには直流をうけて走る**直流電気機関車**と交流をうけて走る**交流電気機関車**とにわけられる。わが国では多くは直流式であるが諸外国では交流式も相当使われている。なお最近わが国鉄においても交流式によれば地上設備費が少なくてすむ利点に注目して, 交流式電化の問題が研究され, 一部に交流電気機関車が使用されている。直流電気機関車では列車牽引(けんいん)用として, その特性がすぐれているため, ほとんどが直流直巻主電動機を使用している。

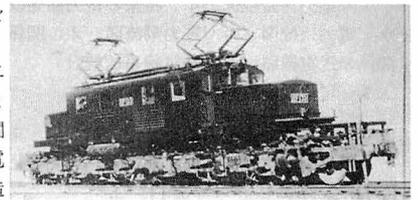
以上のほかに蓄電池を電源とする蓄電池機関車があり, 主電動機・車体構造その他は一般の直流機関車と類似したものであるが, 国鉄の車両称号規定ではこれは電気機関車に含まれていない。

2 構造による分類

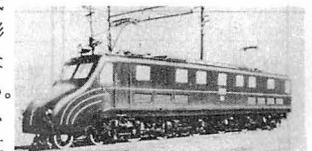
(1) 車体構造による分類 これは車体の構造というよりは外観による分類といった方が適切で, 長方形の車体を有するものも一般的な形のもを**箱形電気機関車**(写真-1)という。また運転台が車体の中央部に位するものを**中央運転室形電気機関車**(写真-2)といい, 入換用などに多く用いられる。このほか出力の大きいものでこれを普通構造の1車体にするのが困難なときは, 車体を関節式としてこの部分より自由に曲りうるようにした**関節式電気機関車**, あるいは機関車を機械的には全く2つの車体に分け, これをほろその他の簡単な方法で永久的に連結して使用する**2車体連結式電気機関車**(写真はEH10形電気機関車の項に掲載)などが用いられることがある。このほか流線形車体を用いた**流線形電気機関車**(写真-3)もある。



1. 箱形電気機関車



2. 中央運転室形電気機関車



3. 流線形電気機関車